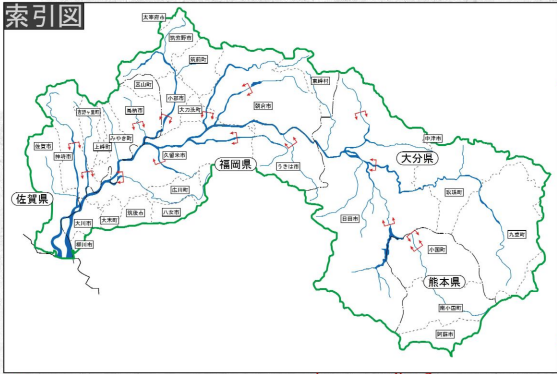
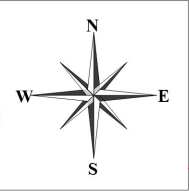


筑後川水系 国管理河川の氾濫を想定した水害リスクマップ【中長期河道】



浸水が想定される範囲を表示



凡 例

基本情報

- 河川等範囲
- 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川および水位周知河川
- 市町村界

想定される浸水範囲

- 高頻度(1/10)
- 中高頻度(1/30)
- 中頻度(1/50)
- 中低頻度(1/100)
- 低頻度(1/150)
- 想定最大規模

1. 説明文

(1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/10、1/30、1/50、1/100、1/150の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定図を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲（浸水発生）を示した図面です。

(2) この水害リスクマップは、中長期（整備計画河道）の筑後川水系筑後川、早津江川、広川、庄手川、玖珠川、佐賀江川、城原川、田手川、宝満川、巨瀬川、小石原川、佐田川、隈上川、花月川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/10（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/10（10.0%））、年超過確率1/30（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30（3.3%））、年超過確率1/50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50（2.0%））、年超過確率1/100（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100（1.0%））、年超過確率1/150（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/150（0.7%））の降雨に相当洪水により筑後川、早津江川、広川、庄手川、玖珠川、佐賀江川、城原川、田手川、宝満川、巨瀬川、小石原川、佐田川、隈上川、花月川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

(3) このシミュレーションの実施にあたっては、支流（決壊による）氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前掲となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果としての水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水頻度が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水位時の降雨波形（昭和28年6月型）を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

(4) 想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき令和元年7月に指定・公表したものを表示しているため、河道条件が異なります。

2. 基本事項等

(1) 公表年月日 令和6年12月10日

(2) 作成主体及び対象となる河川 国土交通省九州地方整備局
筑後川水系筑後川、早津江川、広川、庄手川、玖珠川、佐賀江川、城原川、田手川、宝満川、巨瀬川、小石原川、佐田川、隈上川、花月川

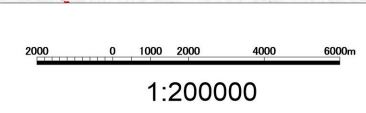
(3) 実施期間
【筑後川河川事務所】
対象となる洪水予報河川および水位周知河川
・筑後川水系筑後川
・筑後川水系早津江川
・筑後川水系広川
・筑後川水系庄手川
・筑後川水系玖珠川
・筑後川水系佐賀江川
・筑後川水系城原川
・筑後川水系田手川
・筑後川水系宝満川
・筑後川水系巨瀬川
・筑後川水系小石原川
・筑後川水系佐田川
・筑後川水系隈上川
・筑後川水系花月川

(4) 算出の前提となる降雨
・年超過確率1/10
・年超過確率1/30
・年超過確率1/50
・年超過確率1/100
・年超過確率1/150

(5) 河道条件
中長期（整備計画河道）
柳川市、大川市、筑後市、久留米市、小郡市、朝倉市、うきは市、大木町、大刀洗町、佐賀市、神埼市、鳥栖市、吉野ヶ里町、上峰町、みやき町、日田市、小国町

(6) 関係市町村

※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。



「国土地理院電子地形図25000『牛屋』『佐賀空港』『柳川』『鯛生』『宮原』『牛津』『佐賀南部』『羽犬塚』『八女』『黒木』『十籠』『豊後大野』『杖立』『小城』『佐賀北部』『久留米西部』『久留米』『草野』『千足』『日田』『天ヶ瀬』『古湯』『広滝』『中原』」を掲載
「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 6JHs 512」